

ひらく

●一点を支点としてひらく●窓・扉をひらく●道をひらく●口・目をひらく●花がひらく●運をひらく●文化をひらく●インターネットをひらく●新聞・本をひらく●講座・会をひらく

— 未来をひらく、心をひらく —

特集

男女共同参画していますか？

男性100人アンケートの結果を報告します。

2014.11

35

男女共同参画社会をめざす

特集 1

小平市の男性 100人にアンケート!

男女共同参画

していただけますか?

「日本国憲法に男女平等が定められていても、平等が実現していない現実を変えようと女性たちが行動して、昭和60年に「女子差別撤廃条約」が批准され、女性に対する差別をなくす政策が日本でも始まりました。小平市も平成8年に女性施策推進計画「アクティブプラン21」を施行し、その後、国の政策に合わせて「男女共同参画推進計画」と名称を変えました。しかし、男女共同参画社会づくりは未だ実現していません。

その理由として指摘されているのが「男女共同参画」を理解していない男性の意識と行動です。小平市に住む男性はどうなのでしょう?



☑ 共働きしてますか?

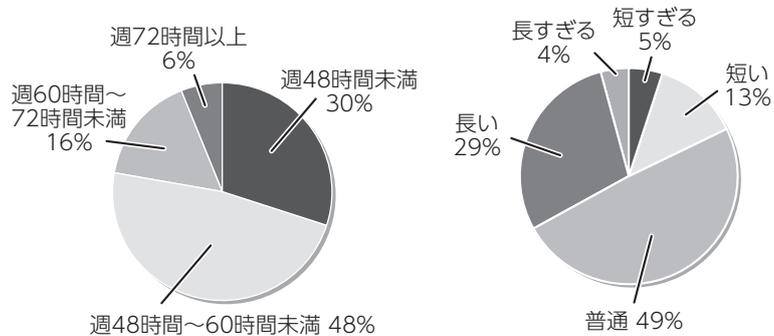
仕事をしていない男性は1人だけ、みなさん働いています。85%が会社や役所などに勤めていて、農業や商売などを自営している人は10%、小平市は「サラリーマンの街」なんですね。

仕事をしている時間を聞くと、週48時間〜60時間未満が最も多くて48%、週48時間未満は30%で、週60時間以上は22%でした。週60時間以上働いている男性の多くは、妻が専業主婦で、家計を支える大黒柱として頑張っておられるようです。一方、30代で週48時間未満の人の割合が他の世代より2倍以上も多いのが目立ちます。

興味深いのは、自分の働いている時間が「長い」「長すぎる」と答えた人が33%いるのに、「短い」「短すぎる」と答えた人はわずか18%だったことです。時間以上に仕事にストレスや

負担を感じている男性が多いということでしょうか?

【仕事をしている時間】



● 男性にとつての

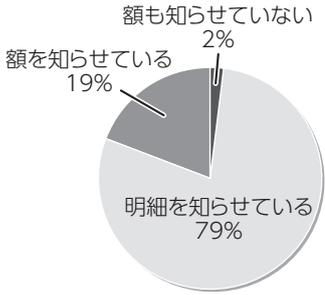
男女共同参画アンケートの質問内容

- Q1 あなたの年齢は?
① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60代以上
- Q2 あなたが最後に卒業された学校は。男女共学でしたか?
① 男女共学だった ② 男子だけだった
- Q3 あなたのお仕事について、いかがですか。あてはまるものを選びください。
① 勤め人 (正社員、正規職員)
② 勤め人 (派遣社員、契約社員、パートタイマー、アルバイト、臨時職員)
③ 自営 (農林漁業、商工業、サービス業、自由業) ④ その他の仕事 ⑤ 失業中、求職中、⑥ 専業主夫
- Q4 あなたが仕事をしている時間は、どれくらいですか?
① 週48時間未満 ② 週48時間〜60時間未満 ③ 週60時間〜72時間未満 ④ 週72時間以上
- Q5 あなたが働いている時間は、長いと思いますか?
① 長すぎる ② 長い ③ 普通 ④ 短い ⑤ 短すぎる
- Q6 あなたは、結婚していますか?
① 結婚している。 ② 入籍していないが、事実上、結婚している。
③ 結婚したことがない。 ④ 結婚したことはあるが、今は一人 (離婚、死別等)
- Q7 配偶者のお仕事について、いかがですか。
① 勤め人 (正社員、正規職員)
② 勤め人 (派遣社員、契約社員、パート)

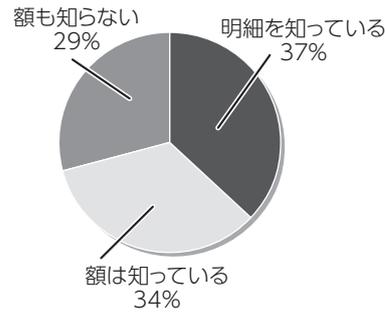
結婚している男性で妻が「専業主婦」と答えた人は4人に1人。多くの男性が共働きをしています。しかし、会社や役所に勤めている男性の90%以上が正規なのに、同じように勤めている妻は正規の人が40%に満たない、という結果が出ました。そのせいか、妻の働いている時間が「長い」「長すぎる」と答えた男性は20%程度でした。

男性は自分の収入を妻に知らせているのでしょうか？79%の人が「明細まで知らせている」と答えていて、「額も知らせていない」人はわずか2%。これは当然のことと言えるで

[収入を知らせていますか?]



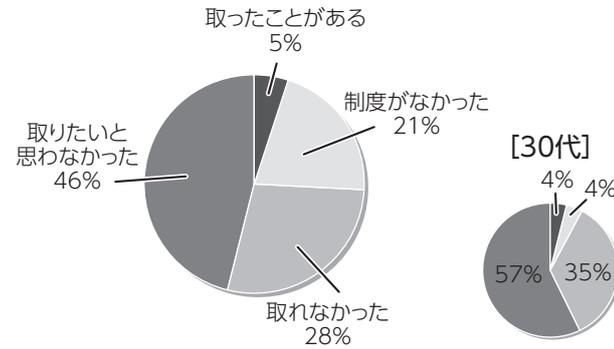
[配偶者の収入を知っていますか?]



しようが、妻の収入を明細まで知っている男性は37%と少なく、「額も知らない」男性が29%もいました。どういふことでしょうか？

子育てしていますか？

[育児休暇]



結婚している男性で子どもがいない人は16%、子どもが1人の人は29%、2人の人が最も多く36%、3人以上の人が19%でした。平均すると1.6人。年代別では、結婚する年齢が高い世代か、50代、40代、30代と若くなるほど子どもの数が少なくなっています。

「子育て」というと、最近、注目され

ているのが「育児休暇」。女性は多くの人が取っていますが、男性はほとんど取っていないのが現実です。小平でも、子どもがいる男性で「取ったことがある」と答えた人はわずか5%でした。取らなかった男性に「取りたいかどうか」を質問すると、「取りたいと思った」人がやや多かったのですが、30代に「取りたいと思わなかった」人が多くいました。どういふことでしょうか？

子どもの幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校などの行事への参加については、9割の父親が「参加したことがある」と答えています。「必ず参加している」父親は16%程度でしたが、多くは「仕事があれば参加している」と答えています。

男性は学校のPTAなど、子どもに関わる活動で地域の人と交わるケースが多いだろうと、地域のどんな活動に参加しているか質問すると、子どもに関わる活動をしている人は36%、自治会など大人の活動をしている人が18%いましたが、半数近くの人は地域の活動に「参加していません」でした。仕事があるから参加できないのでしょうか？

「子育て」は男と女、父親と母親が共同して行うことなので、父親の役割について質問したところ、3人に2人は「母親に教えることができる」といふことを教える」といふ考えに賛同しま

- トタイムー、アルバイト、臨時職員)
 ③自営（農林漁業、商工業、サービス業、自由業） ④その他の仕事
 ⑤失業中、求職中 ⑥専業主婦

Q8 配偶者が働いている時間は、長いと思えますか？
 ①長すぎる ②長い ③普通 ④短い ⑤短すぎる

Q9 あなたは、あなたの収入を配偶者に知らせていますか？
 ①収入の明細を知らせている
 ②収入の明細は知らないが、額は知らせている
 ③収入の額も知らせていない

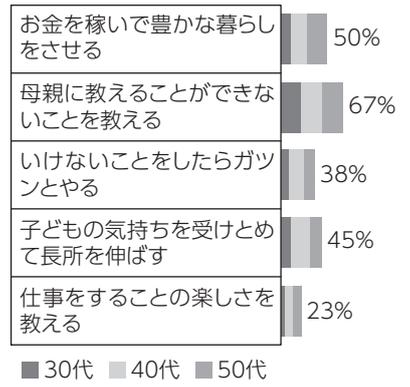
Q10 あなたは、配偶者の収入を知っていますか？
 ①収入の明細を知っている
 ②収入の明細は知らないが、額は知っている
 ③収入の額も知らない

Q11 あなたには、子どもがいますか？
 ①4人以上いる ②3人いる
 ③2人いる ④1人いる ⑤いない

Q12 あなたは、育児休暇を取ったことがありますか？
 ①取ったことがある
 ②取ったけど、制度がなかった
 ③取ったけど、取れなかった
 ④取りたいと思わなかった

Q13 あなたは、子どもの幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校の学校行事に参加したことがありますか？
 ①必ず参加している
 ②仕事があれば参加している
 ③参加したことはある
 ④参加したことはない

【父親の役割】



した。次いで多かったのが「お金を稼いで豊かな暮らしをさせる」という考えです。年代が高くなるほど多く、「男は外へ、女は家に」という性別役割分担意識は年代が高くなるほど強いようです。

「子どもの気持ちを受け止めて長所を伸ばす」という考えも半数近くの父親が賛同し、「いけないことをしたらガツンとやる」父親も40%ほどいます。

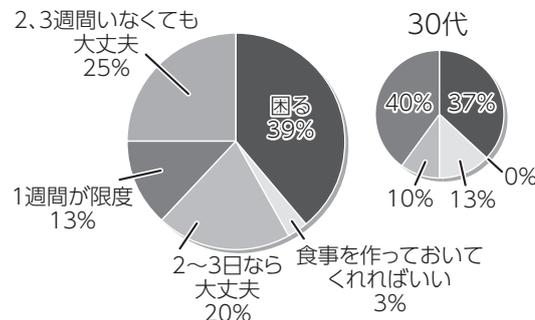
その他に、「固定した役割があると思わない。それぞれの長所を活かして家庭を支えればいい」と書かれた男性がいました。男女共同参画の視点から言えば、正にその通りではないでしょうか？

家事をつとめますか？

スーパーなどで食品の買い物をする男性は増えているように見受けら

れるので質問したところ、「していない」と答えた人はわずか8%でした。しかし、「ほとんど毎日している」人も14%と少なく、多くの人は休みの日や気が向いた日にしています。家族の衣類を洗濯して、ペランダなどに干している男性は半数を超えています。35%の人がしています。年代別に見ると、40代で半数以上が「洗濯も干すのもしない」と答えています。

【配偶者がいないと困りますか？】



家庭で何かあったとき、事情を話せば早退したり、休んだりできる企業は増えているようですが、アンケートでは3人に2人の男性は「できる」と答えています。しかし、日常の買い物や家事、子どもの行事で仕事を休むわけにはいきません。したがって、男性の家事参加はまだまだ広がっていません。

家事を全て妻にまかせている男性は、妻が入院したり、旅行に行ったりして家を空けると、困るはず。で、「いないと困るか？」質問したところ、「困る」と答えた男性は最も多かったですが、39%でした。「2、3週間いなくても大丈夫」という男性が25%もいて、半数以上の男性は「2、3日なら、大丈夫」と答えています。年代別に見ると、30代では「2、3週間いなくても大丈夫」という男性が最も多く、40代、50代では「困る」人が最も多くいました。

決めるのはだれ？

何か大事なことを決めるとき、男女が対等に話合って決めるのが「男女共同参画社会」の基本です。そこで、家庭の重大事である、住まいを買ったり、借りたりするとき、どのようにして決めているか？質問してみましたところ、80%以上の男性が「2人を見て、話合って決めた」と答えています。小平の男性は「男女共同参画」を実践しているのです。

家計のやりくりはだれがしているのでしょうか？「配偶者と話合っている」と答える人は32%で、半数以上の男性は「配偶者に任せている」と答えています。自分でしている人は9%でしたが、「配偶者任せ」でいいのでしょうか？「家庭のことは女性」と

Q14 あなたは、地域の活動に参加していますか？
①学校のPTA ②おやじの会
③青少年対策委員会 ④幼稚園、保育園の父母会 ⑤その他

Q15 あなたは、父親の役割について、どう考えていますか？
①お金を稼いで豊かな暮らしをさせる
②母親に教えることができないことを教える
③いけないことをしたら、ガツンとやる
④子どもの気持ちを受け止めて長所を伸ばす
⑤仕事することの楽しさを伝える
⑥その他
⑦わからない

Q16 あなたは、スーパーなどで食料品の買い物をしますか？
①ほとんど毎日している
②休みの日はしている
③たまに気が向いたらする
④していない

Q17 あなたは、家族の衣類を洗濯したり、干したりしますか？
①している
②洗濯はするが干すのはしない
③洗濯はしないが、干すだけはする
④どちらもしない

Q18 あなたは、配偶者がいないと困りますか？
①困る
②食事を作っておいてくれればいい
③2、3日なら大丈夫
④1週間が限度です
⑤2、3週間いなくても大丈夫

Q19 あなたは、今の住まいを買うとき、借りるとき、配偶者と話し合いましたか？
①2人を見て、話合って決めた
②2人で見ただけ、決めたのは私
③2人で見ただけ、決めたのは配偶者